

フック・ツゥ・スリー[®] 大口徑フック 取扱説明書

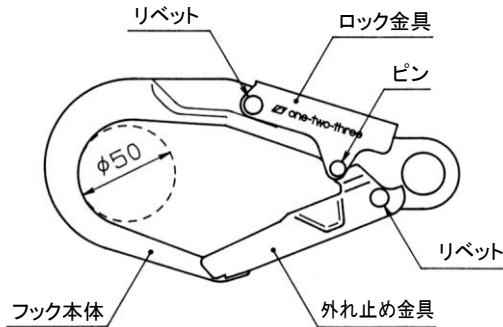
この度はフック・ツゥ・スリー[®]の大口徑フックをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
 本品は高所作業時に用いる安全帯や親綱用として製造したものです。

ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

読み終えた説明書は、お使いになる方がいつでも見られるよう大切に保管してください。

尚、本品を安全帯や親綱に組み合わせた場合は、各々の取扱説明書も必ずご参照ください。

○各部の名称及び使用方法



- ・ロック金具と外れ止め金具を一緒に握って開口してください。
- ・握った手を離せばスプリングにより元に戻ります。

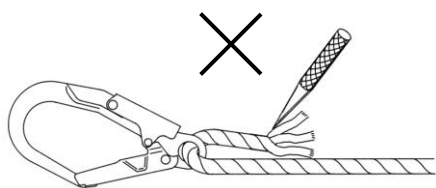
φ50 までの丸棒またはパイプにかけられます。

⚠ 警告	
<p>⊘ 開き角状態での使用はしないでください。 ・一直線の引張荷重にのみご使用ください。変形・破壊することがあります。</p>	<p>⊘ こじったりねじったりする力をかけないでください。 ・容易に破壊します。</p>
<p>❗ 吊り荷の場合は質量140kg以下 親綱用には張力1.37kN(140kgf)以下でご使用ください。</p>	<p>⊘ 分解・修理・改造はしないでください。 ・強度が低下することがあります。</p>

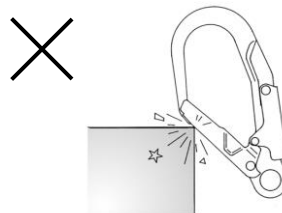
⚠️注意



フックに安全帯や親綱を取付けないでください。
・ご自分でさま編み加工をすることは禁じられています。
専門の業者に依頼してください。



投げたりぶつけないでください。
・強度や機能が低下し事故につながる可能性があります。



○点検及び保管

1. 使用後は下記の項目について必ず点検を行い、不具合のあるものは廃棄してください。
 - (1) 摩耗や変形または著しいサビはありませんか。
 - (2) 外れ止め金具の動きはスムーズですか。
 - (3) ロック金具の作動は良好ですか。(開口時ピンが自由に動きますか。)
 - (4) リベットはゆるんでいませんか。
2. 一度強い衝撃を受けたものや高所から落下したものは、摩耗や変形が無くても強度が落ちていることがありますので使用しないでください。
3. 可動部には時々油をさしてください。
4. 使用後は汚れや水気をふき取り、乾燥した所に保管してください。
5. 保管の際には腐食性の物質を付けないでください。

○重要注意

大口径フックの使用について十分な知識を持った人以外は使用しないでください。

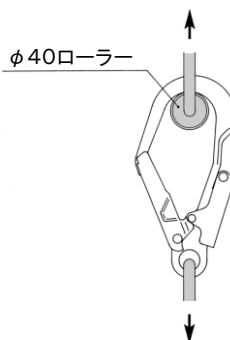
誤った使用方法による事故については当社は一切責任を負いません。使用方法についてご不明の点がありましたら弊社までお問い合わせください。

また不当な修正・改造・不適当な保管・取扱いの不注意・設計以外の用途によって生じた事故に対しても当社は責任を負いません。

○引張試験データ

破壊荷重
17 kN (1,700 kgf)

於新潟県工業技術総合研究所



株式会社 伊藤製作所

〒959-1145 新潟県三条市福島新田丙2401

TEL 0256-41-1230 FAX 0256-41-1231

<http://www.ito123.com>

日本国内専用
Use only in Japan

無断転載禁止 I1709